

コロナ禍でもスポーツの秋♪ 工夫や対策を講じて行事・大会開催中!!

10月18日(日)深川の歴史と文化の散策。参加者11名、久しぶりの再会。前日の雨も上がり爽やかなウォーキング日和となり、元気よく清澄白河駅を出発。

松尾芭蕉のゆかりの地探茶庵(さいとあん)～清澄公園を抜け、本邦セメント工業発祥之地碑～隅田川テラス～赤穂義士休息の地～江戸の豪商紀伊国屋文左衛門ゆかりの紀文稲荷神社～佐久間象山砲術塾跡、渋沢栄一宅跡、伊能忠敬住居跡、小津安二郎誕生の地～深川東京モダン館(関東大震災の復興支援の一環として作られた旧東京深川食堂)～深川ゑんま堂(江戸三えんまの一つの法乗院)～冬木弁天堂～深川不動堂～一時は某事件で名をはせた富岡八幡宮へ。富岡八幡宮は早めの七五三参りなどで賑わっていた。その後、裏手の東京最初の鉄骨橋・八幡橋(旧弾正橋)の下をくぐり、ここでいったん解散。解散後、一部の人は古石場川親水公園を歩き、深川地区の歴史に触れたウォークであった。

クラブ活動も3月22日のウォークを最後にいつウォーキングが開催できるだろうかとZoomでの運営委員会や会員交流会で模索して6月にやっと計画したが、大雨で流れてしまった。その後、感染の拡大、猛暑で動けず、9月13日に約半年ぶりにウォーキングの計画が動き出した。コロナ禍でのウォーキングの計画も並大抵ではない。家族や会社の事情などで活動できない運営委員もいる。少人数の運営委員では、ウォーキング開催にも限度があるので、地図のみ用意、下見もしていないことなどを参加者に伝え、一緒に歩くことを提案するなどの工夫をした。再開して3回目となる今回も、相談しながら無事終える事が出来た。コロナ禍で平常時のような行事運営ができないので、より多くのクラブ員にウォーキングのリーダー(案内役)が、誰でもできる事をわかってもらえるといいなあと思っている。(東京ウォーキングクラブ運営委員・板垣)



隅田川とスカイツリーを望む



清澄公園にて

今年も開催!!北区・東京都連盟共催でテニス交流会!!

10月24日(土)に北区連盟と東京都連盟共催でテニス交流会を都立浮間舟渡公園テニスコートで開催しました。東京都連盟に関わる全種目・地域の人たちを対象に、テニス経験の有無に関わらず楽しく異種目間の交流をしようとのコンセプトで参加を呼び掛けました。普段は野球や卓球、水泳、スキー、陸上、バレー等の種目で活動をしている参加者が約20名集まりました。初心者を中心にベテランも混ざりながら種目を越えたテニス交流を行いました。初めてラケットを持つ人や初心者は、基本的なことを北区連盟で活躍している日下部コーチにレクチャーを受け後半は試合形式で楽しみました。



初心者には1から丁寧にレクチャー

北区連盟では毎週土曜日、この浮間公園テニスコートで、「北区部」という名の初心者を中心にしたテニスクラブの活動を行っています。北区部へのお問い合わせ、入部も常時受付しています。お気軽に東京都連盟までどうぞ。

冷たい雨の中、世界同時マラソン開催!! ～第4回東京ビビチッタ～

第4回東京ビビチッタが10月17日(土)、荒川河川敷の月例赤羽マラソンのコースで行われました。例年、桜や芝桜がきれいに咲き誇る3月から5月にかけて行われていましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止に。約半年遅れての開催となりました。

当日は朝から冷たい雨が降り続く生憎の天候…。それでも小学生から70代まで幅広い層のランナーが1km、3km、12kmの3コースを元気よく走り抜けました。

月例マラソンの参加者、スポーツ連盟加盟クラブのみなさん、そして常連の親子で参加してくれているランナーなど20人がこの大会の趣旨に賛同して参加しました。

大会の後半は雨脚が強くなりましたが、70代の男性も12kmを見事に完走。これから自宅まで約8kmを走って帰られるとのこと。そのパワーにこちらも元気をもらいました。走る時以外はみなさんマスクをしてくださるなど、参加者の感染予防対策の意識も高く、安全に大会を開催することができました。(東京ランニングクラブ・小林一美)



9か月ぶりの大会開催!! ～第36回東京年齢別水泳大会～

第36回東京年齢別水泳大会は、コロナ禍で運営委員会も満足にできず、やむなく常任委員会だけで開催を検討してきました。

私たちは「できるか、できないか」ではなく「どのようにしたらみんなで楽しめる大会ができるだろうか」ということを検討しました。定員の縮小や、健康チェックシートの提出の徹底で参加者の健康状態を把握する、ソーシャルディスタンスをとる方法を考えるなどのできる限りの感染拡大防止対策を考えました。また、会場の東京辰巳国際水泳場とも相談を重ね、予定通り11月3日(火・祝)に開催し、71団体247名の参加者を迎えることができました。

いろいろなところで大会が中止となっていたので、たぶん久しぶりのレースであった方がほとんどだったのでしょう。受付スタッフから「入場口へ来る足取りが喜びで満ちあふれている」との感想もあり、待ちに待った大会となったのだと思います。青空会による選手宣誓は、そんな気持ちのあふれた思わず笑顔になるような言葉でした。

消毒やマスク着用、プールサイドや観客席はもちろん、アッププール、招集、レース前の待機など、あらゆる場所でのソーシャルディスタンスにご協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで普段とは少々違う緊張感の中の大会でしたが、大きな混乱もなく無事大会が終了いたしましたことに感謝いたします。リレー種目は行わなかったため、団体賞などはありませんでしたが、参加者のみなさんはそれぞれにベストを尽くされたでしょう。

今後も感染の状況をみながらの活動となるでしょうが、みなさまのご協力で実りある大会を開催していけるよう努力いたします。(東京水泳協議会 穴原康子)



「コロナ禍で練習不足のため無理はしません」とユニークな選手宣誓でした(青空会チーム)

コロナに負けず!!無事終了!!規模を縮小して開催 ～第10回ゆりかもめリレーマラソン～

11月8日(日)に第10回ゆりかもめリレーマラソンが東京臨海広域防災公園で開催されました。今春から続く新型コロナウイルス感染拡大の終息の出口が見えない中、参加チームを募集しましたが、105チームのエントリーがありました。

例年は42.195kmの距離を10人までのチームでタスキをつなぎますが、今年は、ハーフの距離、6人までのチームで規模を縮小しました。当日は秋晴れの気持ち良い気候のなかで開催されました。

コロナ対策として規模の縮小の他に、受付時の検温や手指の消毒、事前に送った健康チェックシートの回収や、スタート時の整理、会場場内での注意喚起アナウンス、リレー時にはタスキを使わず、リレーゾーンに入ったら目視で引継ぎをお願いするなど、参加者、スタッフの安全確保の実践も課題となる大会でした。

11時過ぎにスタートの号砲が響き、小学生から70代までのランナーがチーム心を1つにしてハーフマラソンの距離完走を目指しました。「コロナ禍でことごとくマラソン大会が中止になってしまい久しぶりの大会参加。やっぱり大会は楽しい」「制限がある中でもこのような大会を開いていただいて有難い」等々、久しぶりに大会に参加出来たことへの喜びの声が多く聞くことができました。総合記録1位は「ダイエットの会(一般の部)」チームで【1時間04分14秒】の記録でした。「大学のOBと現役引退した仲間が集まったチームです。この時勢のなか、こうした大会を開催してくれたことに感謝します。ワイワイと楽しめて、とても有意義な時間を過ごせました」と第1位の喜びのコメントをいただきました。中学生の部で1位となった「プリキュア5」チームは【1時間06分52秒】の記録で、総合で3番目に入り、大人チーム顔負けの走りでも好記録をマークしました。本大会は上位入賞しなくても、ゴールした順位によってもらえる飛び賞も好評です。例年は野菜1箱や海産物を賞品としていましたが、コロナ禍なので「簡単に渡せるもの」、「ナマモノ」ではないものにしようとの意見から、ビールや飲料の6缶パックや入浴剤、お菓子詰め合わせ等いつもと違った賞品に変更しました。「飛び賞に入りました!!」とゴールした選手に伝えると、「まさか賞品が貰えるとは思わなかった!!」等々チームからは喜びの歓声が上がりました。

スタートから約2時間20分、最後のチームがゴールして、事故等も無く無事に10回目のゆりかもめリレーマラソンが終了しました。来年も11月上旬に開催を予定しています。一日もはやく新型コロナウイルスの感染拡大が終息して、のびのびとスポーツの秋を楽しめる状況になっていることを切に願います。(宮内泰明)



ダイエットの会の皆さん

スポーツ庁の事業継続支援補助制度の「東京都版」策定を求めています

新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動自粛や縮小を余儀なくされたクラブやスポーツ団体が非常に多く、財政的に厳しく日常的なスポーツ活動の継続の見通しが立たない状況が続いています。スポーツ庁は活動継続に向けた必要な経費を支援しスポーツの振興を図る目的で「スポーツ事業継続支援補助」を創設しました。新日本スポーツ連盟東京都連盟は、東京都に対し、スポーツ庁の制度の東京都版を作るよう要請を行っています。また新型コロナウイルス感染拡大によりスポーツ施設の団体利用の定員が減らされている状況下で利用料金は従来と変わらずとのことから、コロナ禍に限定した利用料金減額も併せて要請しています。

12月4日(金)に東京都オリンピック・パラリンピック準備局の担当者と面談しこのことについて話し合いを実施します。

東京都連盟スポーツカレンダー 2020年12月～2021年3月

ランニング

- ・第19回検見川川クロスカントリー大会
12/13(日)東京大学検見川運動場
- ・月例多摩川ロードレース(予定)
1/10(日)国立市菅河川敷グラウンド横
- ・月例赤羽マラソン(予定)
1/24(日)荒川河川敷

水泳

- ・第21回中長距離水泳大会
12/20(日)東京辰巳国際水泳場
- ・第17回東京水泳フェスティバル
2/11(祝)東京辰巳国際水泳場

卓球

- ・2020年度東京リーグ後期
12/20(日)中野体育館 男女1・2部
1/11(祝)東京体育館 男子3部 女子3・4部
1/13(水)武蔵野の森サブ 女子5部
1/14(木)武蔵野の森サブ 女子5部
1/18(月)武蔵野の森サブ 女子7部
1/19(火)武蔵野の森サブ 女子7部
1/20(水)武蔵野の森サブ 女子6部
1/21(木)武蔵野の森サブ 女子6部
2/6(土)エスフォルタアリーナ八王子 男子5部
2/7(日)エスフォルタアリーナ八王子 男子4部
- ・3シングル団体戦卓球大会
12/8(火)東京武道館
- ・12月プロテニスリーグ
12/15(火)24(木)東京武道館

■北区

- ・3シングルス団体戦卓球大会
3/14(日)北区立赤羽体育館

■練馬区

- ・新春3シングルス団体戦
1/11(祝)練馬区立立谷原総合体育館

■中野区

- ・クラブ交流会
1/9(日)中野体育館

■新宿区

- ・第7回新宿プロテニスリーグ卓球大会
1/24(日)新宿スポーツセンター

■町田

- ・第1回町田オープンシングルスPリーグ
1/9(土)町田市立総合体育館サブアリーナ

■多摩

- ・多摩シングルスPリーグ卓球大会
2/22(月)立川市 柴崎市民体育館

■山梨

- ・第6回山梨プロテニスリーグ後期卓球大会
ストロベリーカップ
3/14(日)いちのみや桃の里スポーツ公園

テニス

- ・新春オープン団体戦
2/27(土)駒沢公園
- ・新春オープンテニス大会
3/14(日)野川公園

■北区

- ・第9回初心者のためのテニス大会
12/5(土)桐ヶ丘体育館テニスコート

■練馬区

- ・第12回冬季(女子・男子)団体戦
1/17(日)24(日)土支田コート

■中野区

- ・第35回ニューイヤーテニス交流会
1/10(日)哲学堂庭球場

バドミントン

- ・連盟内NJSFクラブ対抗団体戦
12/26(土)北区桐ヶ丘体育館
- ・新春オープンテニス大会
3/14(日)野川公園

■北区

- ・第58回北区スポーツ祭典/バドミントン大会
1/16(土)北区桐ヶ丘体育館

■杉並区

- ・第47回杉並スポーツ祭典/バドミントン大会
12/13(土)杉並区立妙正寺体育館

■練馬区

- ・第14回練馬冬季バドミントン大会
1/10(日)17(日)中村南スポーツ交流センター
- ・第16回練馬バドミントン教室
2/14(日)中村南スポーツ交流センター

ウォーキング

- ・多摩川七福神めぐり&新田義興伝説
1/16(土)東急武蔵新田駅 9:45 集合
- ・大森貝塚遺跡庭園と野鳥公園&オリンピック
ク会場(ホッケー)
1/24(日)大森駅北口 9:45 集合

スキー

- ・2020 テクニカルフェスタ
12/11(土)～13(月)志賀高原スキー場
- ・たかしな高原レーシングキャンプ
1/9(土)～11(月)
- ・ショートターン克服講座
1/6(土)～7(日)舞子スノーリゾート
- ・舞子GSポールのレーシング
1/30(土)～31(日)舞子スノーリゾート
- ・第45回東京スキー競技大会
2/6(土)～7(日)
- ・石打花岡SL練習会+記録会
2/20(土)～21(日)石打花岡
- ・春のテクニカルフェスタ
3/13(土)～14(日)志賀高原スキー場

～ 編集後記 ～

新型コロナウイルス感染拡大により現在も安心してスポーツをすることができない困難な状況にあります。しかし、多くの組織では、スポーツができないから行事や活動を中止するのではなく、「どうしたら大会ができるか?」「制限がある中でも楽しむ方法は?」等様々なアイデアを出し合って「新しい生活様式」のなかで新たな活動を次々と再開しています。一日も早い終息を願ってやみませんが、創意工夫や新しい試みでの新発見を探しながら、この難局を乗り切っていきましょう。(宮内泰明)